

# 株式会社ジェイコム東京 板橋局

## 放送番組審議会 議事録

2019 年度 株式会社ジェイコム東京板橋局 放送番組審議会は、  
2020 年 2 月 27 日(木)板橋局 4F 会議室にて開催された。

### 【放送番組審議会委員】

ご出席

高田 修一 様

平井 和成 様

木田 孝雄 様

三原 進 様

榎本 一郎 様

海老原 信行様

ご欠席

中川 修一 様

江村 宏二 様

### 【事業者：株式会社ジェイコム東京】

板橋局 局長 前田 浩慶

板橋局 管理部長 石原 綾子

板橋局 地域プロデューサー 奥田 貴一

板橋局 地域プロデューサー 辻 詩織

板橋局 販売促進担当 芝 春南

地域コミュニケーション統括部 制作チーム東京北事務所 遠藤 勇二

地域コミュニケーション統括部 制作チーム東京北事務所 山口 寛之

地域コミュニケーション統括部 石井 利雄

事業者側から事業報告及び J:COM チャンネル(11ch)と J:COM テレビ(10ch)について報告。

## 【質疑応答・意見交換】進行：審議委員長

### ■ 防災情報について

#### 委員

台風19号の情報について、より詳細な河川の状況や場所を発信してほしい。

#### 委員

災害時はどうしてもNHKを見てしまうが、広い規模での情報ではなく板橋区の情報を知るために、今回の取り組みは良かったと思う。取材する側は大変だと思うが、引き続き情報提供をお願いしたい。

### ■ 既存番組について

#### 委員

##### ① デイリーニュース

板橋区民まつりの放送について、パラリンピック体験プログラムを区として行っていたが、集客が少ないタイミングの映像が使われていた。今後は放送前に事前打ち合わせを行いたい。

##### ② 板橋花火大会

オープニングで花火の映像が流れるが、それが遠ざかった場所からの映像となっており、オープニングとしてインパクトに欠ける。もう少し、インパクトのあるオープニングにしてもらえると良かった。こちらについても、今後は放送前に事前打ち合わせを行いたい。

##### ③ 板橋音楽祭ジュニア

オープニングからナレーションが流れている間、枠部分に音符が動いている加工がされているが、個人的な感想として表現が過剰に見えた。

#### 委員

板橋音楽祭ジュニアについて、今後はこの音楽祭に参加した子どもたちに迫る、ドキュメンタリー番組を作るのもいいと思う。

#### 委員

地域性はいろいろあると思うが、「板橋区の情報はJ:COMから得られる」といったスタンスで引き続き番組制作を行ってほしい。東京エクセレンスとしても取材には協力していく。

#### 委員

区として現在広報番組の制作放送を委託しているが、視聴率について知りたい。税金を使って制作している番組であるので、対外向けに説得力のある資料がほしい。12:00からと20:00からの2回放送なので、それぞれの時間帯よっての反響の違いなどが分かると嬉しい。

#### 委員

IFCL（ジュニアフェンシング国際大会）

多くの国からの参加者を予定していたため、現在の新型コロナウイルス感染拡大の状況を鑑みて止む無く中止

とした。毎年開催しているわんぱく相撲についてもそうだが、スポーツを通じた取り組みは子ども達にとって非常に貴重であると考えられるので、今後も積極的に取り上げてほしい。

フェンシングの前回大会の時に、外国人選手からアプリを通して放送を見ることができたと喜んでいただけた。

## ②板橋音楽祭ジュニア

「板橋の宝である」と区長も注目している。桜川中学校は、3年連続で日本一となったこともあるぐらいの実力校。こうした盛り上がりを背景に、指導者に密着するなど、スピノフ的な番組を作っても面白いのではないかな。

## ■新規番組について

### 委員

散歩番組などの新しい番組を作り、J:COMが板橋区の新しい魅力を発見し、発信していったほうがいいのではないかな。地域の魅力を発信するという意味で、人に迫ったドキュメンタリーと、地域の情報発信の両軸で社会性溢れる番組を作してほしい。

### 委員

散歩番組は非常におもしろいと思う。PTAに所属しているが、毎年「史談会」をお願いして、板橋区の史跡巡りをしている。散歩番組を作る際はこの「史談会」が参考になると思う。実は大山に2年間だけ競馬場があったなどの、地元ならではの情報を持っている。

## ■再開発について

### 委員

上板橋と大山の再開発について、街がどのように変わっていくのか取材対象にしてほしい。

### 委員

板橋区の再開発について、もし発信する側として情報が分からないのであれば、区に状況を確認してでも発信してほしい。

#### →事業者

地域の情報として、知らない人のために発信していくことは必要かもしれない。取り扱い方が難しい部分もある。表現の在り方の整理や検討が必要。

#### →委員

実際、ハッピーロード大山の再開発についても、住んでいる人は内容を理解していてもそうでない方は知らないのでは。同じ区民として知ることができるように、情報を発信してもいいのではないかな。

#### →委員

上板橋も同様に、権利者は内容を知っているけれどもそれ以外の人は知らないと思う。

#### →委員

再開発について、区が本腰を入れている事業なのであれば区内住民が広く分かるように発信してほしい。上板橋・板橋・大山の情報は発信してほしい。

#### →事業者

地域密着の放送事業者として、J:COMはそれぞれの街の状況を知るべきであるので、引き続き皆さんから情

報をいただきたい。

#### 委員

再開発については区としても発信していきたい内容ではあるがデリケートな部分もある。今回意見があったことを、J:COMで発信できるのかといったことも含め担当課に伝える。

#### →委員

再開発の場所は3か所という話があったが、区が最終的に目指しているのは高島平の再開発ではないか。高齢化が進んでいる地区ということや、区役所内に専門の部署もできているのが関心度の高さを示しているのではないか。

### ■ 取り上げるテーマについて

#### 委員

板橋区は、三田線沿線と東上線沿線と分かれているが、三田線沿線の情報発信が多く感じる。

#### 委員

板橋区内の文化遺産を知らない人が多いので、今後ぜひ取り上げてほしい。平井住職が開催しているイベントも地元の方から愛されており、今後ぜひご紹介いただきたい。

商店街連合会としては、「バル事業」も積極的に行っている。東上線と商店街連合会が共同で行っている利益追求型のイベントなので、取り扱いについては少し難しいかもしれないが、もう少しアンテナを広げて取材を行ってほしい。取り扱うニュースの住み分け（公的か私的）が分からない部分も多い。

先ほどもあったとおり、三田線沿いの情報が多くなってしまっているように感じるので、東上線沿いの上板橋にもどんどん取材に来てほしい。

#### 委員

先ほど話題に上がったお寺でのイベントについて、年間でも多数開催しているが、基本的には一般開放していない。広く見ってもらうためにYoutubeで公開できるような準備はしているが、お寺という立場から、宗教的なものなのか、そうではないクリエイティブなものなのか、判断が難しい。豆まきイベントやクリスマスイベントなども厳密にいうと宗教行事にあたると思うが、全国放送でもよく取り上げられているから、そのような放送基準がJ:COMで明確になっているのであれば提示してほしい。それに基づいて、主催者としてイベント情報を提供することはできる。

#### 委員

昭和のプロ野球・平成のJリーグ・令和のバスケットボール、と言われているが、全世代に受け入れられるようなコンテンツとして高校野球は影響力が強いと感じている。だが強豪校などに偏った放送となっているように感じる。ので、せっかくなら板橋区の学校に特化した放送をしてほしい。

#### 委員

板橋区の情報、J:COMはどのくらい把握できているのか、発信できているのか。

ロータリークラブとしてあるピアニストの応援を板橋区へ要請しているが、その方の人物像やピアノ演奏をJ:COM

で取り上げるのもいいと思っている。

#### →委員

ニュースとして発信はできると思う。広報番組「いたナビ」でも特定の商店を紹介する内容を放送したことがあるが、公平性を考えると区として難しいと思うところもある。ただ各課と連携して、放送する理由付けをすることができればいいのではないか。

以前に、テレビで紹介されたことがある板橋区内のお店を募集したことがあるが、立候補が少数だった。同時に、既にメディアで取り上げられたことがあるお店を区として改めて取り上げることに意味があるのか、といった意見も上がった。公平性のある人物や商店の選定はやはり難しいと感じている。

#### 委員

先日、蓮根の商店街で朝市をやっていた。この朝市に大東文化大学の学生たちが参加して販売の協力をしていて。以前は、商店街だけが主体となって開催していたが、今はこうした学生達や町会など色々な団体とコラボしている。上板橋でも「子ども縁日」というイベントを毎年行っているが、それにも100名以上のボランティアが協力してくれている。J:COMも情報収集に励んで、このように色々な団体がコラボして地域密着のイベントを開催しているという視点で取材してほしい。

#### →事業者

蓮根商店街の朝市についてはデイリーニュースにて取材済である。

今回のイベントについて連絡をもらうまで把握していなかったが、主催者から取材依頼がきて取り上げることになった。地域の方が我々のことを知って取材依頼をくれたのは、J:COMを広く知ってもらっているという、これまでの取り組みの成果であると考えている。

### ■コロナウイルス感染拡大について

#### 委員

コロナウイルスについて、各機関から日々多くの情報が発信されており、対応に苦慮している。J:COMで情報を集約して放送することはできないか。

#### →事業者

J:COMは、国や東京都、板橋区から発信している情報を、独自の判断は入れずに報道をするという姿勢である。コロナウイルスの影響でイベントの中止が相次いでいるので、その中で誤解のないように正確な情報を伝えることが放送事業者としての使命だと考えている。

#### 委員

J:COMは放送事業者として、正確な情報を流す必要があるため、確認のために情報発信が後手に回ってしまう可能性があるのは分かる。今現在、ネット上で誤った情報が多く流れている状況なので、後からでもいいから正確な情報を流すことは必要だと思う。

#### 委員

区内のスーパーの方と話をした際、特定のお客様によるマスクの買い占め問題が、実際に起きてっていると聞いた。このような中で、マスクの作り方やうがいの仕方などのウイルス対策を番組で紹介してはどうか。書店などでも、「免疫力を高める方法」などといった本が売れているそう。状況に臨機応変に対応し番組制作を行ってほしい。

## ■ NET配信について

### 委員

現在NHKもNET配信事業を始め、また5Gサービスが始まり携帯電話でも4K対応できるようになる。それは、「情報配信についての素人が発信すること」が当たり前となることなので、NET配信と放送との融合がより問題となってくる。J:COMとしてNET配信への取り組みや研究はしているのか。

NET配信と放送を別物として考えるのが難しくなっていると思う。「決められた時間に決められたものを見る」という形態ではなくなってきており、CMスポンサーの意識も変わってきている。J:COMは有料契約、TV/NET/TELの3サービス提供で、TVが見られなくなってもNETがあれば良いといった点が強みだと思う。素人が発信するものについて怖いのは、倫理観が低いこと。そういった配信事業について、J:COMとしてなにか考えはあるか。

### →事業者

昨年発表したJ:COM LINKが対応するサービスとなる。コミュニティチャンネルも含め、テレビだけでなくNET上でも放送を見ていただくことができるサービスなので、若年層に向けても手応えを感じている。だがこの業界は日進月歩で状況が変わる為、今後も状況を見ながら地域に貢献する番組制作、サービス向上に努めたい。

## ■ 板橋区と絵本との繋がりについて

### 委員

板橋区は現在中央図書館のリニューアルを行っていて、絵本に力を入れていると思う。絵本には確かに魅力があるので、絵本への取り組み方やその素晴らしい世界観をJ:COMで番組として紹介してほしい。

### →委員

区として「板橋は絵本の街」として力を入れて公表しているが、図書館だけが絵本の発信ではなく、板橋全体として絵本の発信に取り組んでいることを伝えていきたいので、児童館で行っている内容も含めて新たな絵本を作ろうと考えている。そのため、今後中央図書館がある上板橋のPRも含め、「板橋全体が絵本の街」として発信していきたい。

また板橋は大きく5つのエリアに分かれており、各エリアの特色があるので、是非J:COMでも発信に協力してもらいたい。

### →委員

区長も絵本の魅力発信に力を入れていて、「ブックスタート」（子どもが産まれたときに本をプレゼントする）という取り組みを行っている。最近の子どもは本をあまり読まなくなっているということも聞くので、こうした取り組みはいいと思う。親も子どもも携帯ばかり見ていて親子の関わりが希薄になってきているように感じる。

## ■ ご欠席の委員からの意見（事業者/奥田より代理報告）

### 事業者

HP上に「取材依頼はこちらまで」というページを作成しているが、現状はあまり活用されておらず、広く周知もできていないため依頼される案件の方が少ない。より活用いただけるよう今後工夫をしていく。

ど・ろーかるアプリ内にも投稿機能がついているが、こちらも同様にあまり活用されていない。改善して番組制作に役立てていきたい。有事の際の人員が足りないことも想定できるので、カメラマン派遣ができない場所について地域住民の方に投稿いただくことで、他には真似できないより地域密着の番組制作につながると思う。デイリーニュースや特別番組についてもアプリ上で配信しているので、NET配信とも親和性が高い。

→委員

情報提供者が投稿する際の注意点として、スマホでの撮影は横向きにすることを伝えてほしい。

■その他

委員

事前に配布しているDVDがダイジェスト版のため、真意をくみ取るのが難しい。

委員

J:COM加入者だが、ハード面の故障が多い。BDHDDを使用しているが何度か故障して録画物が見られなくなってしまったことがある。

以上